

伸びゆく企業と車社会をつなぐ――。

令和6年12月1日発行
毎月1回1日発行 第58巻第12号 通巻687号

AAKK

2024 December
Vol.687

12



公益社団法人 愛知県安全運転管理協議会

<https://www.1972-aakk.jp>
tel. 052-883-2110 fax. 052-883-3100

「わがまち」紹介!



～水と歴史が織りなす清須～

★西枇杷島安全運転管理協議会



河川敷桜



西枇杷島まつり



信長まつり



きよすイルミ



▼清須の四季

清須市には、季節ごとに様々な催す。が行われています。その一部を紹介します。

春「春日五条川さくらまつり」「清洲城

桜まつり」(三月下旬～四月上旬頃)

清洲城周辺や五条川沿いに100本

以上の桜が咲き誇ります。桜の開花時期には多くの花見客でにぎわいます。

また、花が散り始めた頃の五条川の水面は桜の絨毯に覆われ、清洲城天主閣や橋の上から見ると壮観です。

初夏「尾張西枇杷島まつり」
(六月第1土、日曜日)

江戸時代から続く伝統のまつりです。五輪の山車は名古屋型と呼ばれるもので、帽方が力強く曳き廻し、美濃路沿いを勇壮に練り歩きます。山車の上でお囃子に合わせて、からくり人形が演舞を披露します。

秋「清洲城信長まつり」(十月頃)

清洲城周辺で、市内中学生が信長公一行に扮して時代行列を、火縄銃演武、ステージイベント等が行われます。

中でも、実際の火縄銃を使用した射撃演武は大迫力です。

▼きよすイルミ

(十月中旬～十一月下旬)

清洲城一体に瞬くイルミネーション

と、清洲城に映し出される壮大なプロジェクションマッピングが清須の夜を彩ります。

見学も駐車場も無料です。ぜひ見に来てください。

▼最後

清須市は令和七年七月七日に市政二十周年を迎えます。

令和六年度から、清須市ゆかりの漫画家鳥山明先生にデザインしていた

だいた市政二十周年記念ロゴを用いた様々な啓発事業を行っています。

市内には、記念ロゴを配したラッピングバスも走っています。

市ホームページからでもデザインは見ることができますが、ぜひ実際に見に来てください。

また、各イベントにも、どこかにロゴが使用されているので探してみてください。

AAKK

December 2024

CONTENTS

- | | | | | | |
|---------|---|-------------------|----|-----------------------|----|
| ●わがまち紹介 | 1 | ●秋の全国交通安全運動の実施結果 | 5 | ●警察からのお知らせ | 12 |
| ●交通安全随想 | 2 | ●交通安全教育用DVDのご利用を! | 9 | ●KYT(危険予知トレーニング)、編集雑誌 | 13 |
| ●贅いの日々 | 3 | ●今月の安全運転管理 | 10 | ●安全運転管理者講習日程表 | |
| ●管理者登場 | 4 | ●広報資料 | 11 | “オンライン”による法定講習について | 14 |

■表紙説明、愛知県美術館ご案内は11ページ



交通安全

隨想



交通評論家
矢橋 昇

反省ばかりの年

こんな小咄を聞いたことがある。

旅先で出会った月と太陽と雷が、同じ旅籠に宿をとった。ところが、翌朝、雷が日を覚ますと、月と太陽の姿が見当たらない。もう、すでに出立したと聞いて雷は「言、「月日が発つ経つのは早いものだ」

子どもの頃に聞いた話なのだが、妙に印象に残つており、毎年、年末になると思い出す。本当に時の流れは速い。気が付けば今年も、はや十二月である。なぜか今年は、例年以上に「年が早く過ぎようとしているように、私自身は感じている。」それは、お前が歳を取つた所為だ」と言われば返す言葉もないが、何か実り少なくなるの一年が終わつてしまい

そうで、これまでになく落ち着かないのである。

私自身の仕事や生活のサイクルは、特に例年と変わりはない。それなのに時の流れを感じたのは、例年以上に出来事が多かつたからではないかと思う。

元日早々の能登半島地震に始まり、なかなか進まぬ復興に心を痛めている中で、今まで日向灘で地震が起こり、初めて南海トラフ地震臨時情報なるものが発された。加えて千葉や神奈川などでも一度ならず地震が起り、震災に対する不安が消えない日々が続いた。

異常な気象にも悩まされた。とりわけ一ヶ月以上に及んだ猛暑との闘いは堪えた。夏休みを楽しむ余裕もなく、何とか暑さを耐え抜いたと思ったら、次は台風の襲来や豪雨禍である。地震の被災地、能登地方が、今度は水害に見舞われるという、あまりにも無情な出来事もあった。

そんな間に、楽しかったパリでのオリンピック、パラリンピックは瞬く間に過ぎ、秋以降は、国内の政局やアメリカの大統領選挙終わりの見えぬウクライナや中東の戦局など、気掛かりなことの多い日々が続き、個人の力ではどうにもならない時流に押し流されるよう日々が過ぎていったようを感じるのだ。

やるべきことが一杯あって、時間が足りない、やりたいことに熱中していたら、あつという間

に月日が過ぎたと言うのなら問題はないと思うが、今年の私の場合は、やらねばならぬと思いつつ、実践できぬままに月日が流れてしまったという感じなのである。

特に焦りを感じるのは、交通安全屋人生最後のライフケースとして取り組んでいる小学校での交通マナー授業という活動が、今年もまた、思うような広がりを見せぬまま、一年を終えようとしていることだ。

始めて十三年目。活動を評価していただき、五～十年に亘って授業を継続させてもらっている学校も数校はあるが、長続きしない学校も少なくないし、新しく授業開催を受け入れて貰える学校を探すのに、今年も苦労した。

何人かの心ある方たちのお力添えを頂いて今年も何とか県内外十五校ほどで授業を行なうことは出来ているが、先行きは明るいとは言えない。自分の力不足故の事態なのだが、なかなか進まぬ交通安全教育への理解や関心を、どうすれば高めることが出来るのか。答えや手蔓が見つかぬまま、また年を終えるのかと思うと、落ち着かないのだ。

とはいって、愚痴を言つていたとて何の解決にもならない。残るひと月、ここまで活動を振り返り、その反省をばねに、来年に向けての歩きを始めるしかないと思つてゐる。

ところで、冒頭の小咄には続きがある。

月と太陽に置いてきぼりにされ、宿の主人に「あなた様はいつお發ちで?」と尋ねられた雷の答えは「やはり、私は夕発ち(夕立)にする」としよう。

昔は、暑い夏には夕立が付き物だったような気がする。雷が鳴つて怖かったが、夕立が去つた後のひと時の清涼感は、得難い夏の風物詩だったようだ。

しかし、最近は、そんな夕立が、めっきり少なくなったようだ。今年の夏にしても、連日、猛暑に見舞われたが、少なくとも私が住む名古屋市の東南部の地域に関しては、夕立といった感じの雨に恵まれたことはなかつたような気がするのだ。

日本近海の海水温が高まり、台風が発達しながら襲来したり、各所で線状降水帯とかによる豪雨禍が発生したりするなど、以前に思っていたのは、人類の存亡にかかわる大問題なのだが、それを防ぐ為の温室効果ガス排出抑制などの動きも遅々として進んでいないようだ。地球規模の問題だけに、一国の、ましてや一個人の努力だけでは何ともならないといつた諦めのようなものがあるようにも思えて気掛かりである。

これと比べれば、交通安全の実現は、決して難しいことではないと思う。我々一人一人の心掛け次第で、規律正しい交通環境を作り上げ、事故やトラブルを防ぐことが出来る問題だからだ。

交通安全というのは、単に事故防止だけの問題ではない。要は、規律が整い、皆が安心して暮らせる世の中を作り上げることが肝要なのだ。これもまた、大切な環境改善の仕事だと思っている。

まもなく年の瀬。読者諸賢は、それぞれに実りある一年を送られたことと拝察する。

非凡な筆者に於ては、今年も反省すべきこと山積の年末となつたが、しつかり一年を総括し、より良き来年に繋げたい。来年を「充実して、いた」と明言できる年にしたいと願つてゐる。

贖いの日々

裏切り続けた日々

M・Y 30代 板金工

仕事が終わり、翌日は休みなので、仕事関係の知人と行きつけの店に行くことになり、知人宅まで迎えに行きました。

新型コロナウイルス感染症が流行し、閉まっている店も多い中で、お店の方には、「来てもらうと助かるわ」と感謝の言葉をかけられました。

そのため「飲むことは人助け」と勝手に決めつけ、何度も飲みに行っています。しかし実際は、ただ自分が飲みたいだけのことでした。

今思うと、飲酒のマントロールができるに至ったと思します。

店に入るところ3時間くらい飲んで帰ることが多く、帰りは運転代行などは利用せず、いつも飲酒運転で帰っていました。

事件当日は、知人と知人の知り合いを自宅まで送ることになり、いつもどおり私が運転して出発しました。

車に乗ると知人はすぐに眠ってしまい、車に乗りてしましました。私は「早く帰りたい」と思いながら、車を走らせてみると、店を出て20分位で目的地近くまで来ました。

一度止まると車を停め詳しい場所を聞

いふと思いながら運転していると、前方に交差点が青信号なので、その先まで行くことにしました。

その速度は、時速30キロから40キロメートル位だったと思います。

飲酒の影響から漫然と運転していると、前方の中央線の辺りに黒い何かが見えました。

慌ててブレーキを踏み、ハンドルを左に切りましたが間に合わせ、「ドン」という大きな衝突音とともに、相手は対向車線に撥ね飛ばされました。

「人じゃないよね」と自分に言い聞かせながら車を停めると、もう一度「ドン」という大きな衝突音とともに、相手は対向車線に撥ね飛ばされました。

それは、対向車がもう一度被害者を撥ねた音でした。

私は後で「どんでもない」とをした」と後悔しましたが、被害者のことより自分の保身を考え、その場から逃げ出し、同乗者は事故現場の先で降りて貢うことにしました。

すると、通りかかったタクシーが通報したのか、パトカーが私とすれ違つと直ぐにして転回し、こちらに向かつて來たので、あきらめて車を停めました。

私は「遺族」として「許すことのできない」事件を起した犯人です。

しかし、そんな私にも母親がいます。

けました。

取調べでは、その日事件を起こすまでの行動について詳しく聞かれ、私が撥ねた黒い何かが人であることが分かりました。

どうか「生きていって欲しい」と願いました。

したが、事故当時の状況を思い出すと、「正直、難しいだろ」とも感じています。

「直ぐに救護措置を講じていれば、飲酒運転などしていなければ」と等々、いろんな思いを巡らせていましたが、悪いのは私で、全ての責任は私にある。

警察の方から「被害者が亡くなられた」と聞かされた時には、「これからどうなるのか」という不安と「どうして」でもなれ」とじつた投げやりな気持ちが交差しました。

「直ぐに救護措置を講じていれば、飲酒運転などしていなければ」と等々、いろんな思いを巡らせていましたが、悪いのは私で、全ての責任は私にある。

私は、自分勝手な甘えた気持ちから、取り返しのつかない重大事件を起こしてしまいました。

受刑生活も2年半が過ぎましたが、当初は「時間がたてば許されるだろ」という甘い気持ちを持つていました。しかし、それは間違いで、時間が経つても残された、「遺族の悲しみ、苦しみは決して癒える」とはあります。

私は想像を絶するものだと思います。私の考えている償いは、「遺族の意向に沿ったものではないかもしませんが、今まで事件を忘れず反省すること、事件後に取った私の行動は全て間違いで、誤ったと認め、謝罪を続ける」とだと思います。

裁判が始まり、「遺族の方は私に極刑を求めていましたが、それは当然のことだと思います。

そして、「遺族と同じように」「亡くなられた被害者のことを想い、苦しみを共有することだと想います。

そんな私に、裁判では求刑4年、実刑3年の判決が出されました。

大切な家族の命を奪った私に対する刑期が3年では、あまりに短く、「遺族は納得されないと想います。

私は「遺族」として「許すことのできない」事件を起した犯人です。

しかし、そんな私にも母親がいます。



(注) (1)財東京交通安全協会発行「贖いの日々」

から転載したものです。

管理者登場

(西枇杷島安全運転管理協議会)

株式会社宮崎

愛知県清須市西須ヶ口93番地



代表取締役社長
梅田 慎吾 氏

安全運転管理者
井上 敦 氏

●従業員数:本社 65名
(グループ全体:1,797名)

●管理車輌台数:本社 24台

●車両通勤者数:本社 45名

◆交通安全への取組内容

● 安全運転支援システムの活用

当社は、中部地区・十六営業所・関東地区・九営業所・九州地区・三営業所で車両(約五五〇台)を保有しており、各車両には安全運転支援システム(GPS)を搭載しています。安全運転支援システムでスピードオーバー、急減速、急加速、急発進等の危険挙動を行った回数を一週間ごとに集計し各車両の運行状況を把握しています。それを元に各ドライバーに対し注意喚起を行い、事故を未然に防ぐよう努めています。

●新入社員に対する安全運転研修

當業所の従業員は、平ボディー・パッカー車といった特殊な車両に、ほぼ毎日乗車し作業を行います。その為、入社時に当社のグループ会社である城北自動車学校にて、当社専用の入社時安全運転研修を必ず受講させることで、運転適性検査により運転者の性格の把握、実技での運転のクセ、座学での交通法規の学習を行っております。研修後は再度、當業所にて先輩従業員による同乗指導を受け、少しずつ運転技術を身に付けています。

◆今後の取組

当社は地域の皆様の信頼のもとに様々な事業活動をすすめさせていただいている所や無事故年数(五年・十年・十五年・二十年)を継続している従業員に対し表彰しています。こうした表彰制度により、當業所にて、ひいては全社の安全運転意識の定着に努めています。

毎年、一年を通して無事故であった當業車といつた特殊な車両に、ほぼ毎日乗車し作業を行います。その為、入社時に当社のグループ会社である城北自動車学校にて、当社専用の入社時安全運転研修を必ず受講させることで、運転適性検査により運転者の性格の把握、実技での運転のクセ、座学での交通法規の学習を行っております。研修後は再度、當業所にて先輩従業員による同乗指導を受け、少しずつ運転技術を身に付けています。

習を受講します。事故者講習である為、より具体的な指導を行い、安全運転の基礎を再度身に付けます。更に規定の合格点数に達しなければ、再講習を受けます。講習後は、當業所責任者の同乗指導を規定時間に行ってから業務に復帰します。

●事故者に対する安全管理

● 事故者に対する安全管理

事故を起こした従業員は直ちに、運転業務を停止し、事故を起こした翌週に城北自動車学校にて当社専用の事故者講習を行いました。

◆会社概要

設立: 一九六九年八月一日

事業内容: 再生資源処理・加工卸・廃棄物処理・紙製品及びそれに関連する業務

廃棄物再生処理に関する「リサイクルテイリング業務

リサイクルや中間処理への「一々」が年々高まっている現状を踏まえM-YAZAKIも万全の体制で資源の再生化に向けて取り組んでいます。

古紙だけでなく木材やプラスチック、金属など多岐にわたる排出物にリサイクルの可能性を見いだし、すべては資源になる、という考え方のもと、あらゆる素材を再生資源として回収。その結果、企業さまは品目ごとに回収する業者を手配する手間、負担あるコストを軽減できるため、企業内での循環型社会の構築も実現しやすくなりました。

「安全」は未来へのバトン



本社社屋

「捨てる」から「蘇らせる」へ――
M-YAZAKIの挑戦は常に進化しながら累々と続く続けます。

社訓:『永遠に前進』



パッカー車



新人・事故者講習写真

2024
年

秋の全国交通安全運動の実施結果

9月21日(土)から9月30日(月)までの10日間、交通安全運動が行われました。

各地区から報告のあった実施結果の一部を紹介します。

▶ 運動重点

- 反射材用品等の着用推進や安全な横断方法の実践等による歩行者の交通事故防止
- 夕暮れ時以降の早めのライト点灯やハイビームの活用促進と飲酒運転等の根絶
- 自転車・特定小型原動機付自転車利用時のヘルメット着用と交通ルールの遵守の徹底

愛知県

大村知事、SKE48のメンバー、西城幼稚園児らの皆さんが、交通安全を呼び掛け



千種

日泰寺境内での出発式と自転車ヘルメット着用モデルの委嘱



北

会員事業所の(株)平安閣の皆さんが街頭啓発



西

県トラック協会名古屋第一支部名西会、西区タクシー二十日会、安協・安管の皆さんによる出発式



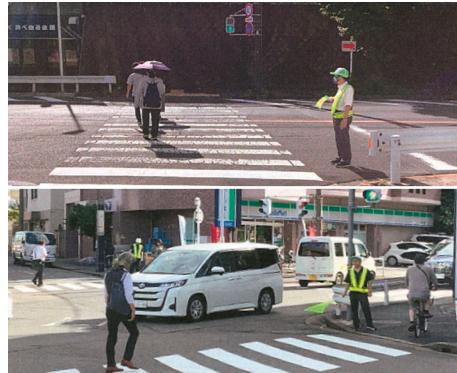
中 村

タレントの「チャンカワイ」さんを「一日警察署長」に迎え交通安全思いやりキャンペーン



中

会員事業所の大有建設(株)の皆さんが街頭啓発



瑞穂

一日警察署長の元プロ野球選手川上憲伸さんや愛知県警察交通機動隊「B-Force」が自転車ヘルメット着用を呼び掛け



熱田

中村、中、中川、港、西、熱田署が連携して交通事故多発路線で一斉大監視



港

競輪選手の當銘直美さんを一日警察署長に迎え自転車キャンペーン



●秋の全国交通安全運動の実施結果

緑

緑安管、緑安協、区役所、トラック協会、地域活動推進委員ら約70名による大監視



天 白

運転免許試験場入口で交通少年団やスマジャーテめいらく株の皆さんが梨のスムージーを使ってスマホ梨(なし)啓発と街頭活動



守 山

小幡ベッタ交通安全イベントと(株)レクサス守山の立哨活動



守 山

ライトオン&ハンドアップキャンペーン



春 日 井

全席シートベルト着用キャンペーン



春 日 井

名古屋自動車学校春日井校で特定小型原付等の体験試乗会



西 杠 杣 島

ピカッと光って交通事故ゼロ作戦と高校生と協力した街頭啓発



西 杠 杣 島

交通事故ゼロの願いを米(コメ)で死角体験等



江 南

交通安全功労者等表彰式と街頭啓発



犬 山

サインボード等を活用したオール市民街頭啓発



一 宮

市長らによる一宮駅前での街頭啓発



一 宮

大成高校(ヘルメットモデル校)での交通安全教室



●秋の全国交通安全運動の実施結果

一 宮

タレントの大東めぐみさんを一日警察署長に迎え一宮交通博を開催



稻 沢

タレントの大東めぐみさんを一日警察署長に迎え老人クラブでの講演会と商業施設での啓発



津 島

ミス交通安全、モデル事業所らの皆さんによる街頭啓発



津 島

津島自動車学校で幼稚園児に対する交通安全教室



蟹 江

安協・安管合同理事会と夕方の5~7は「魔の時間」オリジナルステッカーの作成



半 田

デンソー阿久比製作所を始め会員事業所の皆さんによる街頭啓発



東 海

大和幼稚園ちびっ子警察官による啓発活動



知 多

大型スーパーでの「夕方の5~7は魔の時間」キャンペーン



刈 谷

元サッカー日本代表武田修宏さんを一日警察署長に迎え、自転車の交通安全教室



碧 南 高 浜

ミス交通安全による交通安全キャンペーン



安 城 知 立

地元特産品のチングン菜や梨キャンディーを配布しての交通安全キャンペーン



西 尾

交通安全レディーらによる高齢者交通事故防止キーワード「あじのひらき」キャンペーン



●秋の全国交通安全運動の実施結果

岡崎

岡崎市役所、幸田町役場、岡崎商工会議所の皆さんによる出発式と立哨活動



岡崎

JAあいち憩の農園、イオンモール岡崎等での街頭啓発



豊田

大型ダンプカーを利用した交通安全教室と豊田地区安管、豊田みよし安協、豊田ダンプカー協会役員による街頭啓発



豊田

ヤングドライバーセーフティ(YDS)推進委員会による交通安全広報キャンペーン



足助

愛知県足助・岐阜県恵那合同交通安全キャンペーン



設楽

レストハウスとうえい前で交通安全キャンペーン



新城

しんしろ軽トラ市での交通安全フェスタ



蒲郡

車内クリーナー・チラシを配布しての「早めのライト点灯でクリーンな視界」作戦



豊橋

会員事業所ユタカ自動車学校が豊橋まつりで自転車シミュレータ体験等の交通安全啓発活動



田原

タレントの紫音さんを一日女性警察官に迎えオープンカーパレードと街頭啓発



田原

愛知みなみ農業協同組合から田原安協に寄贈された「自転車シミュレーター」で福江中学校生徒を対象に交通安全教室



高速隊

幼稚園児らによる交通安全キャンペーン



交通安全教育用DVDのご利用を!



(公社)愛知県安全運転管理協議会では、会員の皆様に交通安全教育用DVDの貸出しを行っていますので、ご利用ください。
※貸出しは無料ですが、送料は往復ともご負担ください。
貸出期間は、最長二週間です。
※事前に電話でご予約ください。

申込先

名古屋市昭和区円上町二六番一五号
愛知県高辻センター一階
(公社)愛知県安全運転管理協議会
TEL:(052)883-1220

交通安全教育用DVD一覧表

令和6年度購入

貸出番号	タイトル	時間	種類	内 容
253	ドライバーは交通強者! その自覚が命を守る ～高齢者・子供・自転車の予想外の動きへの対応～	17分	DVD	ドライバーが歩行者、特に高齢者や子供をどうすれば守ることができるのか、また、自転車との事故をどうすれば防ぐことができるのかを、ドライブレコーダーの映像を交えながら、そのポイントを学んでいきます。
254	運転中の「ながらスマホ」 たった数秒が人生を狂わせる!	24分	DVD	「ながらスマホ」による事故が2事例収録されており、「なぜ事故は起きたのか」「ながらスマホの危険性と防止策」についての解説と、専門家による事業所がとるべき対策を解説しています。(「ながらスマホ」により追突するドライブレコ映像収録)
255	「ながらスマホ」の危険性に迫る ～一生の後悔を生まないために～	23分	DVD	自動車運転中の「ながらスマホ」について、事故が発生する場所やその危険性、人間の視野と脳の動きという三つの視点から解説し、「ながらスマホ」により死亡事故を起こしたドライバーの証言をもとに、私たちが心がける運転について提案しています。

令和5年度購入

貸出番号	タイトル	時間	種類	内 容
248	交差点事故多発の「なぜ?」 ～死角に隠れた危険を予測する～	19分	DVD	ドライブレコーダーの衝突場面映像により、交差点の中で具体的にどのような死角があるのか、どうすれば事故を回避できるのか再確認し、事故防止を訴えます。
249	ゼロ!飲酒運転 正しい知識で計画飲酒	24分	DVD	飲酒運転事故防止のために、ドライバー本人に求められる意識、周囲の人々に求められる責任及び企業に求められる対応(アルコールチェックの徹底とアルコール依存者の早期発見)などを再確認します。
250	危険!迷惑!みつもない!NG運転ありがち7選 人のふり見て 我がふり直せ	19分	DVD	「あんちゃん乗り」「手のひらハンドル」及び「不適切ウインカー」など、ドライバーにありがちな7つの運転行動を「NG運転」として取り上げ、その危険性や周囲への迷惑を説明しています。
251	ぼくが渡った信号は青だったよ 交差点での歩行者・自転車事故を防ぐために	19分	DVD	交差点事故の遺族への取材を通じ事故の恐ろしさと命の大切さを訴えています。ドライブレコーダーが捉えた歩行者や自転車との事故を通して、基本的な交通ルールとともに事故防止のポイントを解説しています。
252	その時試される! あなたの危険予知～無事故の秘訣4力条～	22分	DVD	危険予知訓練(KYT)をベースに、ドライブレコーダー映像を通して危険予知センスを磨くための秘訣を解説しています。英語・中国語字幕付

令和4年度購入 (一部掲載)

貸出番号	タイトル	時間	種類	内 容
243	漫然運転を防ぐ コメントリー運転の効果とポイント	16分	DVD	漫然運転による事故を防ぐためにはどうしたらよいのか。刻々と移り変わる交通状況を声に出しながら運転する「コメントリー運転」やその他の対策を解説します。
244	わが子の命を奪った飲酒運転 息子を亡くした母の思い	21分(本編) 8分(解説)	DVD	2011年2月福岡県柏原町で発生した飲酒運転事故により、息子さんを亡くした母、山本美也子さんが『飲酒運転撲滅活動』に取り組む姿に密着したドキュメンタリー作品です。(株)ディ・クリエイト代表上西一美様寄贈
245				
245	ココからはじまる!安全運転 (自転車交通安全教育用)	13分	DVD	自転車乗車中の「ながらスマホ」や「一時停止無視」により起きた自動車・歩行者との衝突事故2件を漫画で解説します。 ※英・中・ポルトガル語選択可能 愛知県県民安全課交通安全グループ寄贈
246	こうして潰せ! ヒューマンエラー 心の死角が事故を呼ぶ(令和5年度講習用)	20分	DVD	ヒューマンエラーが招く事故を「急ぎの心理」「手抜きと省略」「疲労」の3つに分類し、ドライバー本人だけでなく管理者や企業としてできる対策について分かりやすく説明しています。
247	企業の事故パターンから学ぶ事故防止対策 ～リスクに合わせた運転習慣から～	24分	DVD	企業の社有車の交通事故を「発生頻度の高い事故」と「人命にかかわる・損害の大きい事故」に分け、ドライブレコーダーの映像や事故事例のイラストを使いその防止対策について分かりやすく説明しています。

DVD一覧はホームページでご覧いただけます。 <https://www.1972-aakk.jp>

今月の安全運転管理

不幸を招く 飲酒運転 全員でNo!

①飲酒運転防止を徹底しよう

- 飲酒運転の危険性とその末路を周知しよう
- 二日酔い運転の防止を指導しよう

②年末の交通安全県民運動【12月1日(日)～10日(火)】

※県内一斉大監視 12月6日(金)午後4時～午後6時

- 交通ルール遵守を徹底させよう



飲酒運転の危険性と その末路を周知しよう

お酒はたとえ少量であっても脳の働きを麻痺させ、安全運転に必要な情報処理能力、注意力・判断力などを低下させます。このような状態で運転した場合、次のような危険があります。

- ・歩行者や信号、標識を見落とす

- ・ハンドルやブレーキ操作が遅れる
- ・スピード超過
- ・眠気が生じる
- ・気が大きくなり自分本位の運転になる

こうした悪質かつ危険極まりない飲酒運転は厳罰に処されます。たとえば酒酔い運転は、五年以下の懲役または〇〇万円以下の罰金が科せられ、免許取消しになります。このほかにも多額の損害賠償や失職・家離散など、飲酒運転が招く不幸は数え切れません。

せん。
忘年会等、飲酒の機会が増えるこの時期、従業員に対しても、飲酒運転の危険性や罰則などを周知して、飲酒運転鎖などを訴え掛けておきましょう。

二日酔い運転を 防止しよう

飲酒運転根絶に取り組もう
えで見落としやすいのが、二日酔い運転です。深酒でアルコールが体内に残っているのにもかかわらず「寝たから大丈夫だろう」と安易に運転てしまい、事故が起こるケースは少なくありません。

一般的には五〇〇ミリリットルのビールを飲んだ場合、アルコールが抜けるのに四時間程度かかると言われています。

そこで、従業員に改めて交通ルールの徹底を指導しておきましょう。とくに一時停止の場所では、確実に停止して安全を確認することを徹底させてください。

アルコールが体から抜けるのには、想像以上に時間がかかります。また、二日酔い運転となる

時間帯は、通勤・通学の時間帯と重なるため、多くの人を巻き込む危険が高くなります。

翌朝に運転の予定がある場合には、飲酒量を減らして、早めに切り上げることを呼び掛けおきましょう。

交通ルール遵守を 徹底させよう

年末は業務が過密になり気持ちは焦ることから、スピード超過や一時不停止、信号無視など交通ルールを守らない運転をしがちです。こうした運転は、交通事故につながります。

飲酒運転の根絶

夫。」「晩寝だから」と安易に考へてはいけません。個人差はありますからアルコールが体内に入ると視力が低下し、視野が狭くなったり、平衡感覚が鈍くなったり、気が大きくなるなどの影響が現れ、運転に必要な集中力、注意力、判断力が低下し、運転操作等に支障を及ぼす恐れがあります。正常な運転ができない状態で運転をすることは大変危険です。飲酒運転は、絶対にやめましょう。また、飲酒をした翌日に運転する予定がある場合は飲酒量を考慮しなければなりません。深酒をしてしまい、翌日になつても体に「アルコール」が残っている一日酔いの運転も飲酒運転となります。昨年十一月一日から、安全運転管理者による運転前後の

アルコール検知器を用いたアルコールチェック等が義務化されました。これは他県で業務中のトラック運転手の飲酒運転により、児童一名の尊い命を奪った交通事故を受け法改正されたものです。

また、本年十一月一日から、道路交通法が改正され、自転車利用中の酒気帯び運転の罰則が強化されました。自転車は道路交通法では軽車両に分類され、車の仲間となりますが、自転車も車と同様に飲酒をして運転していくことはもちろんですが、自転車を利用している人に酒類を提供することと、飲酒している人に自転車を提供することと、また、飲酒している人の自転車に同乗するのも罰則の対象です。飲酒に対する正しい知識を持ち、飲酒運転を「しない」、「させない」「許さない」という意識を徹底して飲酒運転を根絶させましょう。



警察本部交通総務課

柴田 莉沙

柴田さんの交通キャンペーン

●東海ラジオ セーフティ・メッセージ PM4:35・PM5:25

■ 展覽会情報

◆
八
ウ
ル

1月18日(土)→3月16日(日)

の作品との比

◆同時開催「レクション展

美術の近代

金曜日は20時まで
(入館は閉館30分前まで)

まで)

TEL : 03-3-311-5511
FAX : 03-3-311-5504
<https://www-art.aac.pref.achi.jp/>
(代)

(代)

高い山に挟まれた逆三角形の星空。その光も届かない暗闇の山間を通り抜け、トンネルに入つて行く汽車のガタ



年末の交通安全県民運動

年末は、師走特有の慌ただしさから、運転者や自転車利用者等の注意力が散漫となり、交通事故の増加が心配されます。

この時期は、1年間を通じて日没時刻が最も早くなり、視認性の悪い日没後の時間帯と職場や学校等からの帰宅時間帯が重なることにより、夕暮れ時から夜間の交通事故の危険性が高まります。さらに、忘年会等、飲酒の機会が増えることから飲酒運転による交通事故の増加も懸念されます。また、歩行者、自転車利用者の事故の中には、歩行者、自転車利用者側の法令違反が原因となるケースがあり、交通ルール遵守の徹底が課題となっています。

愛知県警察本部

年末の交通安全県民運動

■実施期間

12月1日(日)から12月10日(火)までの10日間
(県内一斉大監視は12月6日(金)午後4時から午後6時までの間)



夕方の5~7(ゴーナナ)は
“魔の時間”

■運動重点

- 歩行者の交通事故防止と交通ルール遵守の徹底
- 運転者の安全運転意識の向上及び飲酒運転等の根絶
- 自転車・特定小型原動機付自転車利用時の交通ルール遵守とヘルメット着用の徹底

業務中の交通事故防止

師走は、物流が活発になり、交通量をはじめ道路状況が変化します。年末年始は業務多忙による疲弊等が、運転に悪影響を及ぼしかねません。

安全運転管理者等が選任されている各事業所では、安全運転指導等を行っていただいているが、朝礼や点呼等で社員の健康状態等を確認するとともに、安全を最優先にした運行計画の作成をお願いします。

ドライバーの方は、交通ルールを遵守し、時間と心にゆとりを持った運転をお願いします。特に、長距離の運転時は、あらかじめ休憩場所を確認し、体調不良時は運転を中止するなど、疲労からくる漫然運転を防止しましょう。



KYT(危険予知トレーニング)



- どのような危険が予測されますか?
- どのような運転をすれば安全ですか?

状況説明

雪の積もった橋の上を前車に追従走行しています。

自車はこのまま橋を通過したいのですが……。

ドライバーとして

- イラストを見て、この運転場面に潜む危険要因を挙げてください。
- この場面での安全な運転方法について考えてください。

同乗者として

ドライバーにどのようなアドバイスをすればいいでしょうか。考えてください。

回答例

危険予知ポイント

- ①スリップして対向車線にはみ出し、対向車と衝突する。
- ②停止距離がのびて前車に追突する。

※スリップしやすい橋の上は慎重に運転する

- ・橋の上やトンネルの出入口、日陰などは路面が凍結しやすく、漫然と走行しているとスリップする危険があります。
- ・凍結しやすい場所を走行するとときは、スピードを控える、急のつく操作をしないなど、スリップを起こさない運転を心掛けましょう。

※行き先の天候等を事前に把握し、情報を踏まえた安全運転を心掛けましょう。

※雪道で前車に追従する際は十分な車間距離をとる

- ・雪道では停止距離がのびることから、車間距離を詰めて走行していると、前車が減速したときに止まりきれずに追突する危険があります。
- ・雪道では、前車との十分な車間距離を確保しながら走行することを徹底しましょう。

編集雑記

～人命は地球より重い?～

1977年9月28日、国際テロ組織・日本赤軍により、パリ発東京行きの日本航空472便は、中継地のインド・ボンベイを離陸後にハイジャックされ、バングラデシュのダッカ空港に着陸した。

犯人は乗客・乗員151人の人質と引き換えに、日本国内の獄中にいる過激派活動家等9人の釈放と出国、そして身代金600万ドル、当時のレートでおよそ16億円を要求した。

時の日本政府は、「超法規的措置」として、犯人の要求を飲む決断をします。福田赳氏総理は、犯人の要求を受け入れる理由として、「人の命は地球よりも重い」と発言し、この言葉は今日まで語り継がれています。

しかし、テロリストの要求を受け入れた日本という国は、世界各国からその信頼を失いました。その時の身代金と開放された過激派活動家によって、その後、何人の人々の命が失われるのかを知っているからです。そしてそれは、日本人以外の國の人たちです。

学生だった私は、政治家、国のリーダーとはかくも厳しい決断を迫られるものなのだと思った。国民の命を犠牲にしてでも国を守ること、これが政治家、国のリーダーの果たすべき責任なのだと思い、その責任の重さに畏れを感じた。

時の総理はその責任を果たしたのか、それとも、放棄したのか。

いずれにせよ、私はどちらも選択できない。ならば、私は政治家にもリーダーにもなれない。私は、人(の命)を守ることだけを任務とする警察官になろうと思った。

私は、命が失われる交通事故について、数でその重さを推し量ってはいけないのだと思っています。

車の運転とは、繰り返される日常行動のひとつであり、それ故、その危険性は希薄になり、多くのドライバーは杜撰な運転を繰り返しています。杜撰な運転は過失を事故に発展させ、人を傷付け、時にその命を、ドライバーの人生を奪っています。しかし、ほとんどのドライバーは、その事実に気付いていません。

多くのドライバーは、事故とは偶然の結果であり、運が悪かったと考えているようですが、それは違います。ほとんどの事故とは避けることができるものであり、交通事故とは偶然でも運が悪かった結果でもありません。

交通事故は、自らの安全意識の未熟さを忘れ、必要な注意を怠り、漫然と運転した過失によって発生しています。ならば、悪かったのは運ではなく、ドライバー自身の罪なのです。

安全運転とは、道路交通法を頑なに守ることではありません。制限速度を守っていても、重大な交通事故を起こしてしまえば、その責任を免れることなどできません。安全運転とは、事故を避け続けることのできる注意深い運転のことです。

安全運転管理者が、その事業所の管理車両だけではなく、通勤車両、その他のマイカーまで広く社員の交通安全教育を浸透させることによって、社員とその家族を交通事故から守る。それを広く浸透させることによって、私たちの社会全体の交通環境は安全で快適なものになる。それが安全運転管理者制度の目的であり、少子化に伴って若者教育が困難になる中において、その重要性は益々高まっています。

「人命は地球より重い」という言葉は誤っています。その誤りとは、人の命、その重さを何かと比較したことになります。命の重さを何かと比較すること、たとえそれが地球であったとしても、比較することそのものが間違っている、私はそう考えています。

命の重さを量る機械など、この世に存在するはずがありません。あるとすれば、それは私たちの心の中にこそ存在するはずです。

AAKK 小

安全運転管理者法定講習 日程表

12月及び令和7年1月～3月の副安全運転管理者等法定講習会を、次のとおり実施します。

事前に法定講習通知が届きます。受講料として愛知県収入証紙を貼付した受講申請書を作成の上、安全運転管理者・副安全運転管理者が当日会場に持参し受講してください。

受講前には当協議会ホームページ(<https://www.1972-aakk.jp>)で確認してください。

12月 安全運転管理者

(各会場とも 受付開始 9時15分 講習開始 9時45分)

指 定 署	月 日	場 所	
名古屋ブロック(全署)	12月11日(水)	Niterra日本特殊陶業市民会館・フォレストホール	名古屋市中区金山一丁目5番1号
尾張ブロック	12月13日(金)	一宮市民会館	一宮市朝日2丁目5番1号

令和7年1月～3月 副安全運転管理者

(各会場とも 受付開始 正午 講習開始 12時30分)

指 定 署	月 日	場 所	
春日井・守山・瀬戸・小牧	1月22日(水)	春日井市民会館	春日井市鳥居松町5丁目44番地
千種・北・西・瑞穂 中川・名東・天白	1月24日(金)	Niterra日本特殊陶業市民会館・ビレッジホール	名古屋市中区金山一丁目5番1号
中村・東・昭和・熱田・港・緑	1月28日(火)	Niterra日本特殊陶業市民会館・フォレストホール	名古屋市中区金山一丁目5番1号
豊田・愛知・足助	1月29日(水)	豊田市民文化会館・大ホール	豊田市小坂町12丁目100番地
豊橋・設楽・新城 豊川・蒲郡・田原	1月31日(金)	ライフポートとよはし	豊橋市神野ふ頭町3番地の22
岡崎・西尾	2月5日(水)	幸田町民会館	額田郡幸田町大字大草字丸山60番地
刈谷・碧南・安城	2月6日(木)	刈谷市総合文化センター	刈谷市若松町2丁目104番地
中	2月7日(金)	岡谷鋼機名古屋公会堂	名古屋市昭和区鶴舞一丁目1番3号
半田・東海・知多 常滑・中部空港	2月14日(金)	武豊町民会館	知多郡武豊町字大門田11番地
一宮・西枇杷島・江南 犬山・稻沢・津島・蟹江	2月19日(水)	一宮市民会館	一宮市朝日2丁目5番1号
★南(全署)	2月26日(水)	Niterra日本特殊陶業市民会館・ビレッジホール	名古屋市中区金山一丁目5番1号

※各会場の駐車場は台数に制限がありますので、最寄りの公共交通機関等を利用してお出かけください。

※ブロックは、主にその地区的補充開催となります。

※全署は本年度の総合開催となります。

★未受講の方は、こちらで受講してください。



December 2024 第58巻 第12号 通巻687号

愛知県警察本部交通部 協力

<https://www.1972-aakk.jp>

令和6年12月1日発行

編集発行人●相羽 繁生

制作●ダイナパック株式会社

発行所●公認法規愛知県安全運転管理協議会

名古屋市中区錦三丁目14番15号

T466-8566 名古屋市昭和区円上町26番15号

TEL(052)883-2110 FAX(052)883-3100

●転載する場合は、事前に発行所へ連絡してください。 ●内容についてのお問い合わせは発行所に連絡してください。

※「iネット」登録パスワード(半角数字4文字)…「2110」